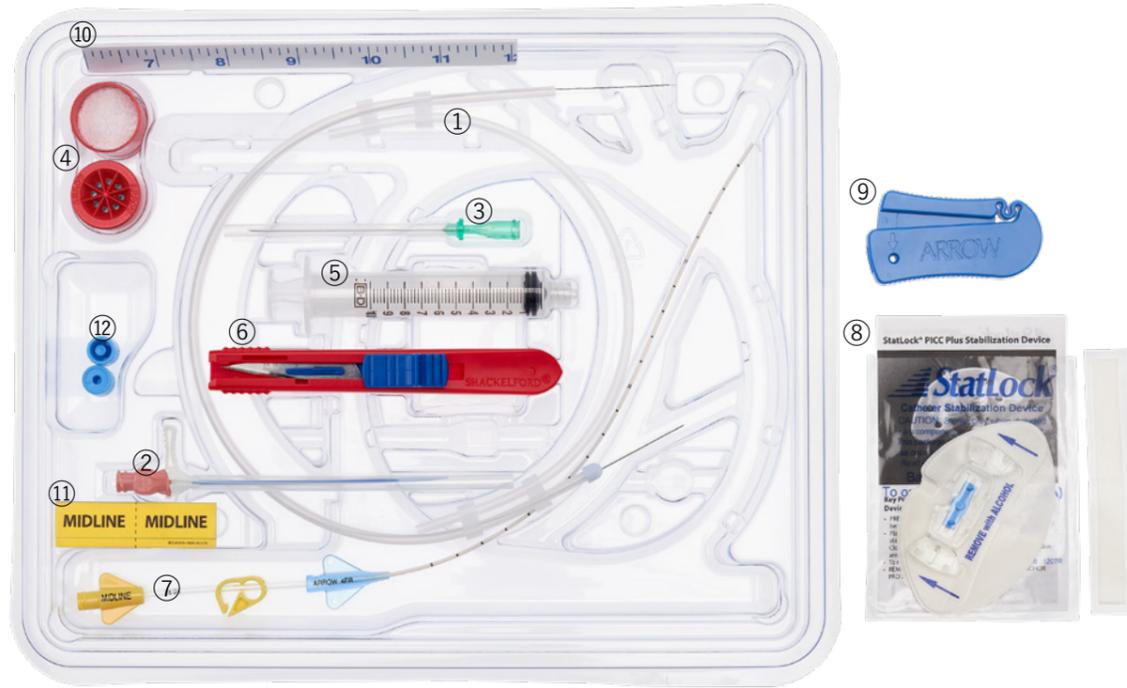


Arrow Midlineカテーテルキットには、手技の効率化とリスク軽減のために設計された、必要不可欠な構成部品と安全機能が含まれています。



キット内容

- ① ニチノール／タンゲステンワイヤ0.018” (0.46mm×45cm) 無外傷性と耐キンク性
- ② GlideThruピールアウェイシース
ダイレクタからシースへの滑らかな移行
- ③ エコージェニックニードル、7 cm
超音波ガイド下穿刺のための視認性向上
- ④ 針刺しカップ
針刺し損傷からオペレータを保護
- ⑤ 10 mLシリンジ
- ⑥ 単回使用メス
- ⑦ Arrow Midlineカテーテル
- ⑧ カテーテル固定デバイスStatLock
低侵襲で安定した固定が可能
- ⑨ Arrowカテーテルトリマー
- ⑩ テープメジャー
- ⑪ Midlineステッカー
- ⑫ ダストキャップ

製品情報		ARROW					
製品番号	ルーメン数	外径	内径	流量*	長さ	包装単位	
PR-32041-BAS	1	4 Fr.	18 G	5 mL/秒	20 cm	5	
PR-32052-BAS	2	5 Fr.	18 G	5 mL/秒	20 cm	5	

* 300 psiで10回の圧力注入テスト済み

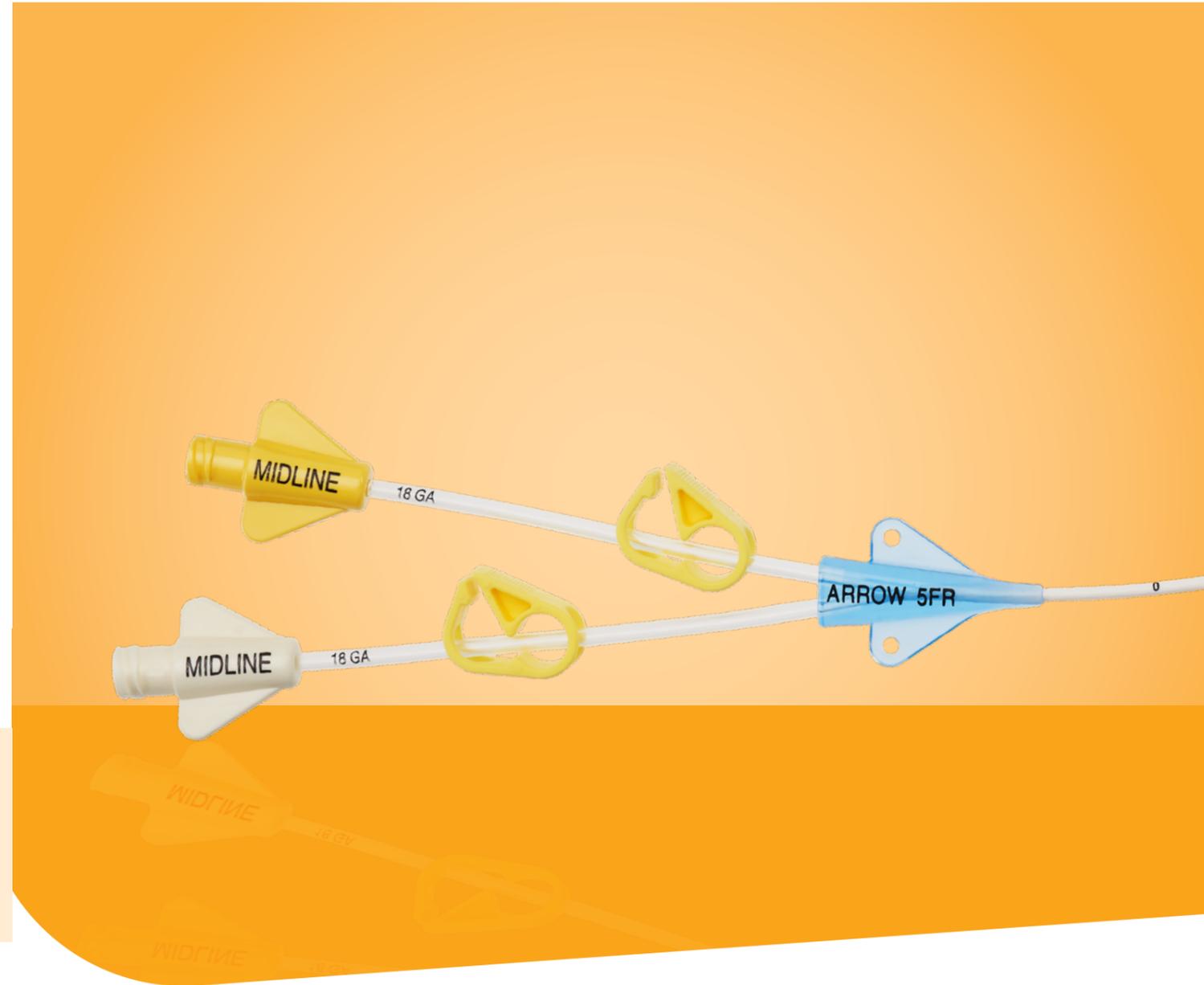
参考文献：

1. Pittiruti et al. European recommendations on the proper indication and use of peripheral venous access devices (the ERPIUP consensus): A WoCoVA project, The Journal of Vascular Access 2021.
2. Pettit, J. "Trimming of Peripherally Inserted Central Catheters: The End Result." The Journal of the Association for Vascular Access 11(4): 209-214.
3. Gorski, L., Hadaway, L., Hagle, M. E., McGoldrick, M., Orr, M., & Doellman, D. (2021, January/February). Infusion Therapy Standards of Practice. Journal of Infusion Nursing, 44.15.
4. United States Department of Labor. (2021). Occupational Safety and Health Standards: Bloodborne Pathogens. [https://www.osha.gov/laws-regs/regulations/standardnumber/1910/1910.1030#1910.1030\(b\)](https://www.osha.gov/laws-regs/regulations/standardnumber/1910/1910.1030#1910.1030(b)).

販売名：ARROW Midlineカテーテル
 医療機器承認番号：30600BZX00246000
 一般的名称：末梢静脈挿入式中心静脈用カテーテルイントロデューサキット
 JMDNコード：16615120
 クラス分類：IV（高度管理医療機器）

製造販売業者
 テレフレックスメディカルジャパン株式会社
 163-0805 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル5F
 カスタマーサービス：0570-055-160
 Email: infojapan@teleflex.com

Grip-LokはZefon International, Inc.の登録商標です。MicroCLAVEニュートラル変位コネクタは、ICU Medicalが製造する独自の製品です。Teleflex、Teleflexのロゴ、Arrow、GlideThru、TaperFreeは、アメリカ合衆国および/またはその他の国におけるTeleflex社またはその関連会社の商標または登録商標です。本文書の情報は、製品の取扱説明書に代わるものではありません。本カタログ中の製品はすべての国で購入可能とは限りません。お住まいの地域の代理店にお問い合わせください。予告なしに技術的な変更を行う場合があります。Revised; 11/24. © 2024 Teleflex Incorporated. 無断複写・転載を禁じます。MCI-2024-1395-JP・REV 0・11 24



Arrow
 Midlineカテーテルキット
 シンプルで安全な加圧注入式末梢静脈アクセス



患者さんの利益のために、末梢血管アクセスを再考しなければならない瞬間があります。

末梢カテーテルの不具合は、以下の原因により約43%~59%に生じることが推定されます。

- 表在静脈の「静脈炎」（すなわち「血栓静脈炎」）
- 細菌汚染
- 化学熱傷
- 機械的損傷
- 局所的な血流障害
- カテーテルの部分的抜去とそれに伴う周囲組織への輸液の浸潤/漏出
- カテーテル内腔の閉塞

テレフレックスのMidlineカテーテルは、お客様のニーズに基づいて設計されています。

- 予想される治療期間が5日を超える場合
- 複数回挿入する必要性を最小限にする
- 静脈内治療、採血、輸液、造影剤の高圧注入用
- INS基準に従い、血管内での割合が45%以下のカテーテルを選択する
- 明確なラベリングと色分けにより、カテーテル識別の混乱を低減（例：vs PICC）し、時間を節約する
- 患者の安全性、リスクの最小化、治療結果の最大化に重点を置く

Arrow Midlineカテーテルキットの独自性は、ユニークな構成部品においても発揮されており、優れた治療体験を提供します。



Arrowカテーテルトリマー

- センチメートル表示が見やすい窓付き
- 複数回の正確な切断が可能

Midlineカテーテルのトリミングは、合併症を避けるために適切な先端の位置決めを行うための一般的な不可欠な手技です。

ある研究では、カテーテルのトリミングに伴う合併症の可能性を減らすため、正確な切断を保証するトリミングツールの使用を推奨しています。²



Arrow GlideThruピールアウェイシース

ツイストロックコネクション<特許取得済み>

- ダイレータをシースから一回転することで簡単に取り外すことができます

人間工学に基づいたハンドル

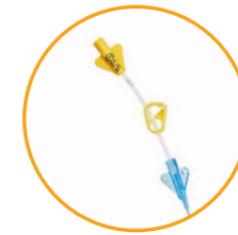
- シースを取り外す際に握りやすいファネルデザイン
- 独自のファネルデザインにより、シースへのカテーテル挿入が簡単に行えます。

移行がスムーズなデザイン

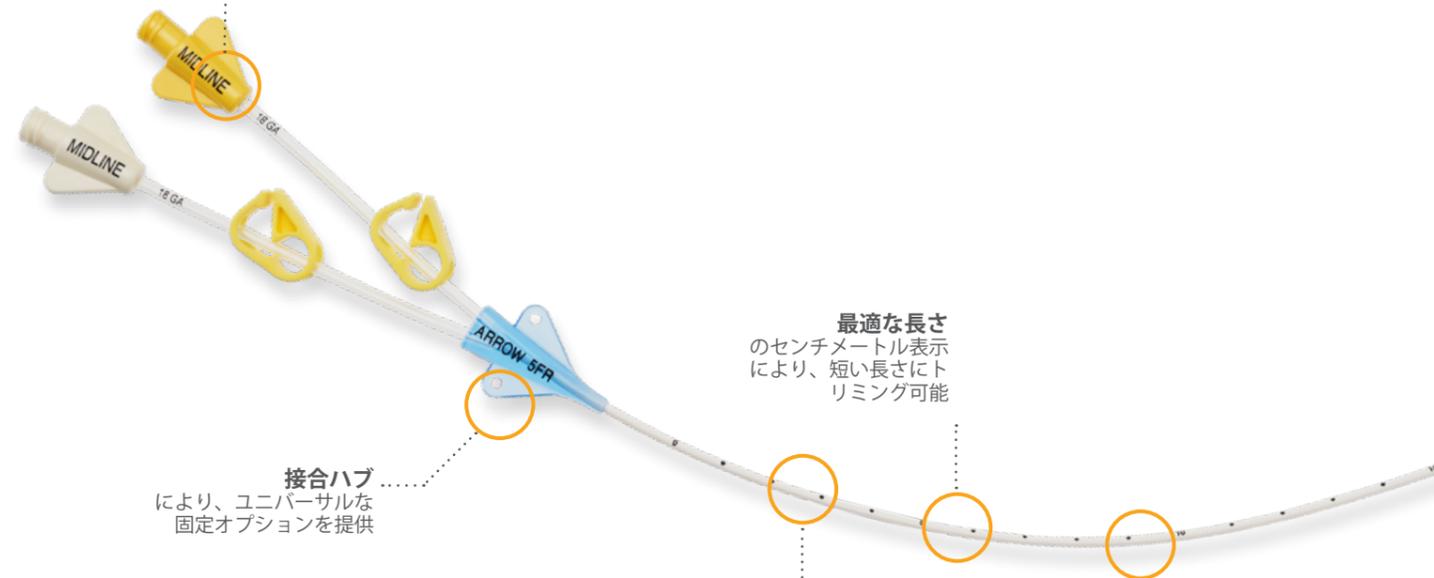
- ダイレータからシースへの移行が滑らかであるため、血管の損傷が少なく、皮膚切開の必要性を低減

加圧注入

300 psiで最大
5 mL/秒



鮮やかな黄色のルアーハブとピンチクランプにより、他のデバイスとMidlineカテーテルを区別する



接合ハブにより、ユニバーサルな固定オプションを提供

最適な長さのセンチメートル表示により、短い長さにトリミング可能



針刺しカップ

医療従事者と患者さんの安全性を高め、病院がOSHAおよびINSガイドラインに準拠することを促進します。^{3,4}

Arrow TaperFree Midlineカテーテル

は、カテーテル本体全体（遠位先端からカテーテルハブまで）にわたってフレンチサイズが一貫しているため、臨床医はカテーテルと血管の比率（血管内腔に対するカテーテルの比率）を確信できます

最適な長さ

長さ20 cmの Arrow Midlineカテーテルは、患者さんの体格に合わせてカスタマイズできるよう、遠位側でトリミングすることができます